

平成24年度

スクールライフ



尾張旭市立旭中学校

目 次

平成 23 年度グランドデザイン	2
1 教育目標	3
2 学校規模	3
3 教育課程	3
4 日課表	4
5 学校行事	5
6 部活動	6
7 進路指導	8
8 中学校生活と身なりや持ち物	9
資料：通学路	10
9 自転車通学	11
10 台風・地震時の対応	11
11 保健室	13
12 支援活動	14
13 入学式・始業式案内	15
14 購入物品	16
15 提出書類	16
16 学校集金	17
17 就学援助費	17
18 転出入	18
19 証明書の発行	19
20 欠席連絡	19
21 教科書	20
22 緊急メール	21
生徒会から	23
旭中学校へ入学する皆さんへ	24
資料	
・学校費用の口座振替について	
・口座振替依頼書の記入要項	
・就学援助制度のお知らせ	

旭中学校校歌

- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| 1 木曾川の水 ゆきめぐり | 2 若鷹の 翼ひろげて | 3 起伏する 緑の山へ |
| 陶つくる煙 並み立つ | 天がける 姿雄々しき | こだまして 人声遠く |
| 大空にのぼる 旭を | 校章に 心はおどる | 白鳳の 遺跡はかなた |
| 名に負いし 我が学舎や | はるかなる 思いを胸に | ゆたかなる 歴史を誇り |
| むつまじく 励み励みて | 競いつつ 進み進みて | すこやかに 鍛え鍛えて |
| 永遠の真理 もとめん | 民族の理想 めざさん | 新しき 明日を開かん |

1 本校の教育目標

校訓：「英知・誠実・健康」

心の絆を結び合う生徒
— 知・徳・体の調和のとれた生徒の育成 —

- 知 自ら学びを追究し、互いに学び高め合う生徒
- 徳 思いやりを持って、他とかかわり合う生徒
- 体 健康や体力の課題に気づき、たくましく生きる生徒

2 学校規模

平成23年度の生徒数・学級数と平成24年度の予定（23年12月現在）

平成23年度			平成24年度		
学年等	生徒数	学級数	学年等	生徒数	学級数
1	298	9(8)	1	303	9(8)
2	275	7	2	300	8
3	252	7	3	275	7
特別支援	7	2	特別支援	4	2
合計	832	25(24)	合計	881	26(25)

3 教育課程

平成24年度 教育課程・授業時数														
第1学年														
教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	総合	合計	
標準	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015	
1学期13週	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	1	29	探究 職業
2学期13週	4	3	4	3	1	1	3	2	4	1	1	1	29	
3学期9週	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	1	29	
合計	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	35	1015	15
☆英語(ALT)は3学期														
第2学年														
教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	総合	合計	
標準	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015	
1学期13週	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	1	29	探究 自然
2学期13週	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	1	29	
3学期9週	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	1	29	
合計	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	35	1015	35
☆英語(ALT)は2学期														
第3学年														
教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	総合	合計	
標準	105	140	105	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015	
1学期13週	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	1	29	探究 生命
2学期13週	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	1	29	
3学期9週	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	1	29	
合計	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	35	1015	35
☆英語(ALT)は1学期														

4 日課表（平成 24 年度）

時刻	時限	月	火	水	木	金
08 : 15		(自主活動)				
08 : 25		職員打合せ				
08 : 30		探究タイム 集会 1 回 / 月				
08 : 40		ST (出欠席, 遅刻確認・健康観察・連絡等)				
08 : 45						
08 : 55	1 時限	○	○	○	○	○
09 : 45						
09 : 55	2 時限	○	○	○	○	○
10 : 45						
10 : 55	3 時限	○	○	○	○	○
11 : 45						
11 : 55	4 時限	○	○	○	○	○
12 : 45		給 食				
13 : 15		片付け				
13 : 20		清 掃(10 分)				
13 : 30		昼休み				
13 : 45						
13 : 50	5 時限	○	○	○	L T	○
14 : 40					S T	
14 : 50	6 時限	総合	○	○	委員会 生徒議会 室長会	○ 総合 (委)
15 : 40		S T(連絡・生徒活動)				S T
15 : 50						
16 : 00	課外活動	部活動				
18 : 00	下校	完全下校 (下校完了 日没 30 分前)				

※ 必要に応じて 45 分授業を設定することがあります。

5 学校行事（平成24年度の予定）

- 4月：入学式，PTA総会・学級懇談会・部活動懇談会
- 5月：家庭訪問，夢と絆の講演会
- 6月：校外活動（1年），修学旅行（3年），野外活動（2年），学校公開
- 7月：個人懇談会
- 9月：体育大会
- 10月：学校公開，職場体験（1年）
- 11月：文化発表会 12月：個人懇談会，夢と絆の講演会
- 3月：卒業式，修了式

心の絆を結び合う旭中生

体 験			
	1年校外活動(潮干狩り)	2年野外活動	3年修学旅行(ほんまもん体験)
団 結			
	体育大会	文化発表会 合唱	文化発表会 ビッグアート
生徒会活動			
	1年生を迎える会	あいさつ運動	クリーンキャンペーン

絆プロジェクト旭 守山署とともに、旭中生が前向きに生活し、旭中校区が安心・安全な校区となるような諸活動に取り組む。

出発式	夢と絆の講演会	サイバー犯罪防止講話

6 部活動

- (1) 参加は自由です。保護者の同意を必要とします。
- (2) 活動時間は授業後で、原則として日没 45 分前に終了し、同 30 分前に下校します。(下の表参照)
- (3) 朝練習 (7:30~8:10) を行う場合もあります。また、土曜日、日曜日、祝日に活動する部もあります。選択の際、確認してください。
- (4) 募集予定部活動

- ・バスケットボール (男子・女子) ・バレーボール (男子・女子)
 - ・ソフトテニス (男子・女子) ・陸上競技 (男女) ・野球 (男子)
 - ・サッカー (男子) ・卓球 (男女) ・剣道 (男女)
 - ・ソフトボール (女子) ・吹奏楽 ・将棋・囲碁
 - ・科学部 ・美術部 ・駅伝 (期間限定, 男女)
- ※ 文化系の部は、男女を問いません。

年間 部活動終了・下校時刻

月日	終了時刻	下校時刻
4月 1日	17:30	17:45
5月 1日	17:45	18:00
5月15日	18:00	18:15
9月 1日	17:30	17:45
9月15日	17:15	17:30
10月 1日	16:45	16:45
10月15日	16:30	16:45
11月 1日	16:15	16:30
2月 1日	16:30	16:45
2月15日	16:45	17:00
3月 1日	17:00	17:15



☆ 部活動を通して育てます

- ☆ 規律・マナー
- ☆ 努力・協力
- ☆ 精神力・技能の向上
- ☆ 友情・思いやり
- ☆ 感動・達成感

部活動紹介

それぞれの部活動の顧問からコメントを集めました。部活動に入部する際の参考にしてください。

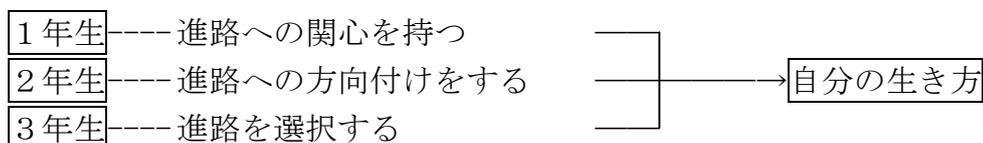
4月の「1年生を迎える会」で「部活動紹介」も行います。

※ 来年度、顧問の異動等によって、内容が変わる可能性もあります。

バスケットボール 男子	バスケットボールに必要な「投げる・走る・跳ぶ」という能力をしっかりと伸ばすことを大事にしています。コートを広く使い、流れるパスワークからダイナミックな1対1をしかけるバスケットを目指しています。バスケットをうまくやりたいという気持ちを持っている人の入部を待っています。
バスケットボール 女子	朝練習、休日の練習ともにあります。楽しくプレーすることを大切にしていますが、そのために必要な体力、技術、精神力を身につけるための練習は厳しいです。
バレーボール 男子	ほぼ毎日練習しています。全員が未経験者ですので、効率よく上達できるような練習をしていきます。やる気のある部員を募集します。
バレーボール 女子	活動を通して目指すのは、「やったー、バレーができる」「バレー楽しい」という部員の声です。手にしたいのは、「感動のラストゲーム」と「卒業後の仲間」です。
ソフトテニス 男女	朝練習や休日の練習が多く、試合に勝つことをめざして活動しています。地味な練習をこつこつと続けられる人、声を出して励ましあいながらテニスを楽しめる人の入部を待っています。
陸上競技 男女	短距離でも長距離でも走ることが好きな人、跳ぶことや投げるのが好きな人、たくさん入部してください。瀬戸・旭大会・名古屋支部大会・愛日大会・県大会出場を目指し、大会が近づけば種目別練習になることもありますが、基礎練習は部員全員で行っています。
駅伝 男女	練習期間は8月から10月です。部員は1学期中に募集します。陸上競技部に限らず、他の部活動に入っている人でも顧問と相談し、その期間練習に参加することができます。来年度は、男女ともに県大会出場(11月)を目指しています。
野球 男子	ほとんど毎日練習があります。うまくなくても野球を愛し、ずっと続ける気持ちのある人だけ来てください。また、あいさつをはじめとした、礼儀正しさも身につけてもらいたいと思います。
サッカー 男子	どこからでもパスでつなぐ魅力的なサッカーを伝えています。勝ちだけにこだわることなく、礼儀や精神面も重視しています。サッカーがうまくなりたい人の入部を待っています。 未来のJリーガーは君だ！
卓球 男女	競技卓球を目指しています。試合のための練習をし、自分の技能が高まっていくことで喜びを味わってほしいです。互いに相手がいないとできない競技。相手を尊重して接する等、マナーも学んでいきます。卓球が好きで、積極的に試合に出ようと思う人の入部を待っています。
剣道 男女	「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」 部活を通して人間関係を築くとともに、剣道の上達に励みます。
ソフトボール 女子	技術の向上・体力の強化を目指して毎日練習しています。その上で、大会で優秀な成績をおさめることが最大の目標です。マナーや礼儀を身につけることも大切にしています。部員が少ないので困っています。
吹奏楽	校外・校内での発表で、聴く人に楽しんでもらえるよう、毎日練習しています。一人ひとりの力が合わさったとき、一つの音楽を奏でることができます。音楽が好きな部員を募集します。
美術	「全国教育美術展」への入選を目標に活動しています。今年度は13人が入選しました。文化祭での作品発表や技術向上のためのデッサンを行っています。
科学	いつもはコンピュータ室で、実験の計画を立てたり、調べものをしたりしています。実験室が使用できる日には実験をしています。長期休業中には、自然界での調査・研究・実験を予定しています。
将棋・囲碁	将棋・囲碁を楽しむことを目的に活動しています。大会にも出場します。

7 進路指導

中学校3年間の学習や生活を通して、「自分の生き方」を見出す力を育てます。



学級活動・進路学習・職場体験などのさまざまな機会を通して、生徒が自己理解を深め、主体的に進路を選択できるよう指導します。また、卒業後の新しい生活に適応できる能力を伸ばします。各学年の主な学習内容は次の通りです。

1年生：身近な職業について（職業調べ・職場体験）

2年生：上級学校について（上級学校調べ）

3年生：進路決定に向けて（進路説明会、体験入学・学校見学、面接練習、進路希望調査、進路相談などを通じて、よりよい進路決定を支援します。）

進路状況一覧（平成22年度）

			人 数 (人)	割 合	
就職			2	0.8 %	
専修学校・各種学校			7	2.8 %	
高等専門学校			3	1.2 %	
高等 学校	全 日 制	県内	公立	166	65.5 %
			私立	63	24.9 %
		県外		3	1.2 %
	定時制・その他		7	2.8 %	
その他			2	0.8 %	
合計			253	100 %	



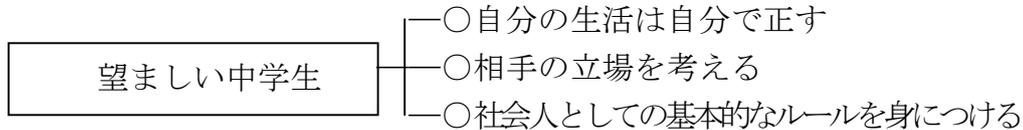
1年職場体験



2年進路説明会

8 中学校生活と身なりや持ち物

身なりは人の心を映し出すといわれます。また、服装によって心の在りようが変わってしまうこともあります。清潔で中学生らしい服装で、中学校生活を送ることができるように、ご家庭の協力をお願いします。



※ 登下校・校内生活ともに制服（学生服・セーラー服）を着用するよう指導しています。

中学生らしい身なり

男子	制服	上着	冬服：標準の黒の学生服（カラーをつける。一体型も可。） 夏服：白の半袖開襟シャツまたは白の半袖レギュラーカラーシャツ
		ズボン	標準の黒の長ズボン
	学生服内のシャツ	白の長袖レギュラーカラーシャツ 衣替えの移行期間中は、制服代わりにしてもよい。	
	靴下	白地の靴下	
女子	制服	上着	旭中指定のセーラー服 （丈はベルトが見えない長さ）
		スカート	紺色のひだスカートで、ひざ丈とする。
	リボン	冬服…白色、夏服…黒色	
	靴下	白地の靴下 黒または肌色のストッキングを防寒に使用してもよい。	
共通	防寒具	登下校時には次のものを防寒具として認める。 手袋、マフラー、黒または紺のスクールコート（以上男女） 黒または紺のカーディガン（女子のみ）	
	カバン	指定なし	
	名札	黒の台布に付け、左胸のポケットに縫い付けるか、安全ピン等でとめる。	
	頭髮	中学生らしい清潔な頭髮とする。染色・脱色・パーマ禁止。	
	制服内	夏服の下着のシャツは、白で無地のものとする。 冬服の下にフードの付いていないトレーナー・セーターを重ね着してもよい。ただし、トレーナー・セーターでの活動はしない。	
	ベルト	黒または紺のベルトで、装飾のついていないもの	
	靴	白を基調とした運動靴	
	衣替え	下記期間中に衣替えをする。ただし天候等を考慮し変更する場合は学校から指示する。 5月15日～6月15日（冬服→夏服） 9月15日～10月15日（夏服→冬服）	

一次のことも必ず守ろうー

- ・持ち物には名前を書く。
- ・学校に不要な物は持ってこない。（特に携帯電話は認めていないので持ってこない。）
- ・不要な装飾品を身体・持ち物に付けない。
- ・机、壁などへの落書きはしない。
- ・定められた通学路を通る。
- ・登下校中、買い食いをしていない。
- ・登下校中、店に立ち寄らない。
（必要な場合は先生に申し出る）
- ・自転車通学は許可された生徒のみで、必ずヘルメットを着用する。再登校や部活動のための登校についても同様である。
- ・下校時刻を守る。
- ・帰宅後、再登校する場合は制服または部活動指定の服装とする。
- ・部活動で弁当を食べる場所は自分の教室または指定された場所とする。忘れた場合は家に帰って食べる。
- ・登下校は原則として校則で規定された服装とするが、部活動の朝練習があるときの登校と部活動後の下校は、部活動で指定された服装でもよい。





9 自転車通学

一部の地域のみ、認めています。手続き等は、入学後にお知らせします。

許可区域	・瀬港線(国道 363 号線)以南の地域
自転車	・安全性や機能性から種類を選択する。 ・登録番号シールを貼る。(140 円)
ヘルメット	・指定のヘルメットを着用する。価格 2,000 円 (初回 1,000 円市の補助金有) ・登録番号シール (140 円)、校章シール (80 円) を貼る。
通学路	・徒歩通学と同様、指定された通学路を利用する。
雨具	・雨天時にはカッパを使用する。(白またはクリーム色のカッパが望ましい)

10 台風・地震時の対応

(1) 台風時における生徒の登下校について

尾張旭市が該当する区域、愛知県全域または愛知県西部または尾張東部で、

ア 登校以前に暴風警報が発令された場合

- ① 始業 2 時間前(午前 6 時 30 分)までに警報が解除された場合は、平常通り授業を行います。
- ② 始業開始 2 時間前から 11 時までに警報が解除された場合は、解除後 2 時間を経て授業を始めます。
- ③ 午前 11 時以降警報が継続されている場合は、当日の授業は行わず休業日とします。

イ 登校後に暴風警報が発令された場合

- ① 授業を中止し、通学路の安全が確認された後、速やかに下校させます。
- ② 但し、通学路の通行が危険と認められる時や、通学距離等により安全確保が困難と思われる時は、安全が確保されるまで校内に待機させます。

(2) 地震に関する対応策について

ア 東海地震注意情報が発表された場合の対応＝原則として直ちに帰宅＝

① 生徒が在校中の場合

- 授業や行事を打ち切り、直ちに帰宅させます。
- 下校途中は、本校職員が通学路を巡回し、指導にあたります。
- ただし、保護者等による引き取りを希望される場合は、生徒を学校に残します。

(あらかじめ実施した調査により、学校に残る生徒を把握します)

② 生徒が在宅中の場合

- 臨時休校にしますので、生徒は登校させないでください。

イ 地震の警戒宣言が発令された場合の対応＝全員保護者等による引き取り＝

① 生徒が在校中の場合

- 授業や学校行事を打ち切り、生徒を運動場(雨天時は教室)に待機させます。
- 保護者等の出迎えを職員が確認し、運動場(雨天時は教室)で生徒を引き渡します。
- 引き取りに来られない場合、学校で生徒を保護しますが、帰宅され次第引き取りに来てください。(あらかじめ事前調査で申し出のあった生徒のみ引き取り)

<注意事項>

- 保護者以外の代理者は、親類、知人で保護者の依頼を受けた人としてします。
- 学校への電話、及び自家用車による引き取り等は混乱を招きますのでご遠慮ください。
- 自転車通学者は場合により徒歩で下校する場合があります。

② 生徒が登下校中の場合

- そのまま帰宅させます。
- すでに登校した生徒については、①に準じた措置をとります。

③ 生徒が在宅中の場合

- 警戒宣言が解除されるまで臨時休校とします。

ウ 地震の警戒宣言が解除された場合の対応＝原則として授業再開＝

① 午前6時までに解除された場合

- 平常通り授業を実施します。

② 午前6時から午前11時までに解除された場合。

- 午後の授業のみ行います。(午後1時30分までに登校してください。)

③ 午前11時を過ぎても解除されない場合

- 当日の授業は行いません。

家庭での心構え

- ・あわてず、落ちついて行動しましょう。
- ・テレビ、ラジオ等から正確な情報をつかみましょう。
- ・火の使用をひかえ、水バケツや消火器を用意しておきましょう。
- ・家具やガラス器具類の転倒、落下防止に気を付けましょう。
- ・非常持ち出し品や非常食、飲料水を準備しておきましょう。
- ・日頃から家族で役割分担を決めておきましょう。
- ・避難場所の確認、避難経路の確認をしておきましょう。

1 1 保健室から

保健室では、生徒が健康で楽しく学校生活を送ることができるように、健康診断や身体測定、応急手当、相談を行っています。

- (1) けがをしたときや体調が悪いときは、保健室で応急手当や一時的な休養をし、症状によっては医療機関に受診したり、保護者に迎えをお願いしたりすることもあります。いずれの場合も、保健調査票に記入していただいた連絡先に連絡しますので、変更があった場合はお知らせください。なお、学校では、内服薬を投与できませんので、ご了承ください。
- (2) 学校の管理下での負傷や疾病（給食による中毒、ガス中毒、熱中症等法令で定めのあるもの）で、医療機関で治療を受けた場合は、日本スポーツ振興センターの災害共済給付を受けることができます。
 - 学校の管理下とは、授業中、休憩時間中、決められた通学路での登下校中、部活動中、野外活動中、修学旅行中等です。（高校受検や出願時のけが等は対象外です）
 - 給付の対象は、初診から治癒までの医療費総額（医療保険でいう 10 割分）が 5,000 円以上の場合です。（医療保険でいう被扶養者が受診した場合、通常自己負担は医療費総額の 3 割分となります。）
 - 申請の手続きには、「医療等の状況」や「調剤報酬明細書」等の申請書類が必要となります。医療機関で治療を受けられた場合は、申請書類をお渡ししますので、お知らせください。この書類に医療機関や調剤薬局で必要事項を記入してもらい学校へ提出してください。
 - 給付金の支給は、医療保険の療養に要する費用の 4 割が支給されます。ただし、子ども医療費助成対象となる場合の給付額は、要する費用の 1 割です。

給付金は、申請書類を学校に提出していただいた後、手続き上、2 か月ほどかかりますのでご了承ください。学校に給付通知が届きしだい、保護者の口座に振り込みます。
 - 次の場合は、給付金が支払われません。
 - ・ 初診から治癒までの医療費総額が 5,000 円未満の場合
 - ・ 給付事由が生じた日から 2 年間請求を行わなかった場合
 - ・ 決められた通学路を通らないでけがをした場合
 - ・ 保険の適用がされない治療を受けた場合
 - ・ 損害補償を受けたときや他の法令の規定による給付を受けたときは、その受けた価額の限度において給付されません。

1 2 支援活動

本校では、学期ごとの担任による「教育相談」、心の教室相談員やスクールカウンセラーによる相談活動を行っています。また、生徒支援部とも密に連絡を取り合い、全職員で子どもたちを見守り育てるシステムをとっています。

(1) 担任による教育相談（每学期1回）

教育相談週間を設定して、担任が生徒一人一人と個別に懇談し、悩みなどの相談にのります。

(2) 学年会議（月1回）・サポート委員会（每学期1回）

全職員で子どもたちを見守り、育てるため、毎月の学年会議や、每学期1回のサポート委員会で、支援が必要な生徒についての情報交換や支援方法についての話し合いを行います。

(3) 相談室の利用について

不登校やいじめ、友人関係、心身の発達、家庭内のことなど、困っていること・悩んでいる方に対して、生徒および保護者からの相談を受けています。

相談にあたるのは、「スクールカウンセラー(臨床心理士)」と「心の教室相談員」です。個別にゆっくりとお話を聴く時間をとっています。継続的なカウンセリングも行っています。また、昼休みや放課後には、生徒が相談員と交流したり、くつろげる居場所となるように相談室を開放しています。

心の教室相談員は週2日、スクールカウンセラーは週1～2日、勤務しています。毎月初め頃に「相談室だより」を生徒に配布します。そこに記載されている予定表を参考にしてください。

☆ 個別相談の申し込み方法

○ 生徒の場合

- ・ 相談室前に設置してある「相談申し込み票」に記入してポストに入れる
- ・ 担任など教員を通して申し出る

○ 保護者の場合

- ・ 担任を通して申し込む
- ・ 学校へ直接電話して、相談担当、学年主任、教務主任、教頭等へ「相談室での相談を希望」と申し出る



相談室の様子

☆ 学校公開日に「お話し会」を開催（保護者向け）

例年2回、6月と10月の学校公開日に、授業参観の後で「スクールカウンセラー・心の教室相談員とお話し会」を行っています。日頃のちょっとした悩みを話し合うオープンな座談会で、参加・出入りは自由です。詳しい日時は事前にお便りで知らせています。相談室をのぞいてみる機会にもなるので、関心のある方はご参加ください。

13 入学式・始業式案内

- (1) 期 日 平成24年4月5日(木曜日)
- (2) 場 所 旭中学校体育館
- (3) 受 付



- ① 時 間 8:35~8:50
- ② 場 所 体育館玄関前(西側)
- ③ 内 容 就学通知書提出 名簿で学級を確認

※ 受付後、保護者は体育館の保護者席に8:50までに着席してください。

新入生は運動場の学級プラカード前に整列します。(雨天は教室へ)

- (4) 新入生の持ち物 校舎用スリッパ・体育館シューズ・筆記用具・連絡帳
(手提げ鞆等にいれて)

(5) 当日の日程

- ① 新入生整列 8:50 運動場 プラカードの前(雨天時は教室へ)
- ② 入学式 9:00~9:40 終了後、新入生は教室から運動場へ移動
(雨天時はいったん教室に移動し、その後体育館へ)
- ③ 保護者説明 9:45~10:15 終了後、保護者は教室待機 or 始業式参観
- ④ 始業式 10:20~10:50
- ⑤ 学級活動 11:00~11:40 (保護者参観)
- ⑥ 一斉下校 11:40~

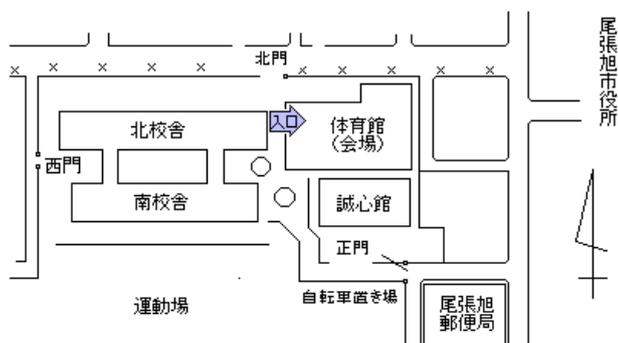
(6) 連絡・依頼事項

- ① 学級発表(印刷物を配布)がありますので、8:45までに登校してください。
- ② 保護者の方は、スリッパをご持参ください。靴は体育館の下駄箱をご利用ください。

※ 体育館玄関の土間は生徒の入場に使用しますので、靴などを置かないでください。

- ③ 式後、各教室で学級活動を参観していただきます。学級活動終了後は通学路の確認をしていただきながら、お子さんと一緒に、下校してください。

- ④ 名札は、学級活動時に担任から生徒に渡します。入学式の翌日までに黒の台布につけ、制服につけられるように用意してください。



入学式 式場案内

※1 自動車での来校はご遠慮願います。特に校地北側・西側(左の地図の×個所)や校地南側道路への駐車はトラブルのもとです。公共施設への駐車もご遠慮ください。

※2 正門を入った左側に駐輪場を設けますので、ご利用ください。

※3 1年生の教室は北校舎1階です。(東から西へ、A組~I組の順で並んでいます。)

1 4 購入物品

※ 学校指定の物品です。

(1) 入学までに、購入していただきたいもの。(必ず記名してください)

※ 23年度より、体操服が変わりました。

- ① 校舎内スリッパ-----1,000円
(24年度 1年生 青色 2年生 茶色 3年生 緑色)
- ② 体育館シューズ(全学年、青のライン入り) -----2,800円
- ③ 体育用ジャージ上(青色、ネーム入り) -----5,680円
- ④ 体育用ジャージ下(青色、ネーム入り) -----4,500円
- ⑤ 体育用半そでシャツ(白色、ネーム入り) -----2,800円
- ⑥ 体育用ハーフパンツ-----2,700円

※ 名札(380円)は学校で発注し、後日集金します。

(2) 入学後に購入できるもの

- 水泳着(男子・女子とも紺色または黒色のもの)
- 水泳帽(指定のもの)(24年度 1年生 水色 2年生 黄色 3年生 白色)
水泳の授業が始まる前にご案内します。学校でも販売します。

(3) 購入可能な商店

- | |
|------------------------------------|
| ◆ ジャージ・体操服・水泳着・校舎用スリッパ・体育館シューズ |
| ・ スクールショップ 青山-----53-2234 (旭前バス停前) |
| ・ コマツヤ -----54-1150 (旭中学校東) |
| ・ 清水屋藤ヶ丘店 -----052-773-1515 |
| ◆ 校舎用スリッパ・体育館シューズ(尾張旭市くつ・かばん組合) |
| ・ 水野スポーツ -----54-2789 (旭前) |

1 5 新入学関係の提出書類について

(1) 提出期日：平成24年2月17日(金)までに

(2) 提出先：各小学校(本地原・城山・旭・旭丘)の学級担任

上の4つの小学校以外の方は、直接または郵送でお願いします。

(3) 提出書類：入学説明会の際に配付した下記の書類

ア 生徒個票

イ 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約の「同意書」

ウ 学校生活管理指導表(アレルギー疾患用) ※該当の方のみ

エ 学校費用口座振替依頼書(JA あいち尾東にて口座確認を受けてから、
学校に提出してください。)



16 学校集金について

(1) 本校では次の種類の集金を口座振替で行っております。

ア 種類と集金額 (予定)

給食費	教材費等	修学旅行等積立金	生徒会費	PTA会費
1食	年7回1回平均	年7回	12か月分	12か月分
260円	1,995円	3,000円	360円	1,440円

※教材費等の金額は23年度分実績の1年生の平均です。給食費は1回に2か月分(6・7・1月は1か月分)、生徒会費とPTA会費は6月に12か月分を一括して集金します。別に金融機関の振替手数料(52円)が必要です。

イ 取扱金融機関：JAあいち尾東農協

【23年度集金額集計】(最後の2月分は22年度実績より)

学 年	給食費	PTA会費	修学積立	教材	名札	生徒手帳	生徒会費	家庭実習	スプラスト	校外活動	技術実習	美術実習	その他	計
1年計	48,260	1,440	21,000	7,741	380	140	360	180	210	3,537	1,400	380	0	85,340
2年計	48,260	1,440	21,000	6,123	0	140	360	88	210	3,790	3,170	0	0	84,893
3年計	39,160	1,440	0	12,120	0	140	360	0	210	0	2,100	0	200	56,042
1年平均/7回	6,894	206	3,000	1,106	54	20	51	26	30	505	200	54	0	12,191
2年平均/7回	6,894	206	3,000	875	0	20	51	13	30	541	453	0	0	12,128
3年平均/7回	5,594	206	0	1,731	0	20	51	0	30	0	300	0	29	8,006

(2) 振 替 日：前月に各学年より集金額とともにお知らせします。

原則として、年7回(4・6・7・9・11・1・2月)、集金月の6日に振替

(3) 振 替 手 続：別紙「学校費用口座振替依頼書」(3枚複写)に記入例を参考にし、生徒一人毎に記入し、1枚目と3枚目に**届出印**を押印して提出ください(兄姉が在籍していても必要です。**事前にJAあいち尾東農協で口座確認を受けてください**。)

(4) 転 出 入：諸費用を精算し別途集金・返金させていただきます。

(5) 振 替 不 能：口座登録が前月中旬までに完了できない場合、または残高不足等で振替ができなかった場合は、後日お知らせする学年口座にお振込みください。
※現金持参による事故防止等のため、口座振替と振込にご協力をお願いします。

17 就学援助費について

尾張旭市では、経済的な理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に、学用品や給食費、校外活動費、修学旅行費などの援助を行っています。

(1) 申請手続：新入学用品費(今年度22,900円)は4月までの認定のみです。

申請は随時受け付けていますので、教育委員会教育行政課又は学校で申請手続を行ってください。必要書類等については、別紙「就学援助制度のお知らせ」、または尾張旭市教育委員会のホームページを参照ください。

(2) 支給方法等：支給時期は学期末が基本です。新入学用品費は5月支給の予定

就学援助についてわからないことがありましたら、教育委員会教育行政課庶務係または旭中学校事務部までお問い合わせください。

下記の市役所ホームページに説明があります。

(ページ順序：市役所→暮らしのガイド→教育→就学援助)

尾張旭市役所 尾張旭市教育委員会教育行政課「就学援助について」

http://www.city.owariasahi.lg.jp/c_navi/sosiki/kyouiku/syugakuenjo/syugakuenjo.html

18 転出入について (その場合は、早めにご連絡ください。)

(1) 転出：「転出届」(ダウンロード可)：事前に担任まで提出してください。届出に基づいて「在学証明書」、「教科用図書給与証明書」等をお渡しします。尾張旭市役所にて転出手続きを行ってください。下記の市役所ホームページでも説明があります。

(ページ順序：市役所→暮らしのガイド→教育→転校・転入出)

尾張旭市役所 尾張旭市教育委員会学校教育課「小中学校の転出入について」

http://www.city.owariasahi.lg.jp/c_navi/sosiki/gakkou/tensyutunyu/tensyutunyu.html

市外へ転出

※下記の□にチェックを入れて確認してください。

- ①学校→転出届後、在学証明書・教科書給与証明書等を受け取ってください。
- ②市役所市民課→住民異動届を行ってください。
- ③転出先市(町村)役所→転居後に転入手続きを行い、市(町村)教育委員会から転入学通知書を受け取ってください。
- ④転出先学校へ：転入前の学校と転出先の市(町村)教育委員会で受け取った①と③の書類を転出先の学校へ提出し、指示に従って登校してください。春・夏・冬休みなどで学校が休業中でも、転居したら学校へ書類を提出して登校日等の指示を受けてください。

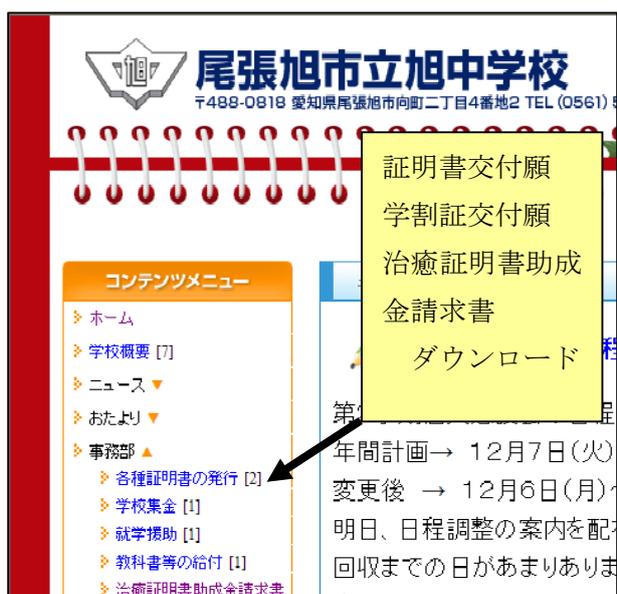
市内の転出 (校区が異なる場合)

- ①学校→転出届後、在学証明書・教科書給与証明書等を受け取ってください。
- ②市役所市民課→転居後に住民異動届を行い、教育委員会で転入学通知書を受け取ってください。
- ③転出先学校へ：教育委員会と転入前の学校で受け取った①と②の書類を転出先の学校へ提出し、指示に従って登校してください。春・夏・冬休みなどでも、転居したら学校へ書類を提出して登校日等の指示を受けてください。春休みは、学級数の増減に影響しますので、早めの連絡をお願いします。

※校区が同じでも市役所で転居の手続きを行い、学校へ転居のお知らせをください。

(2) 転入：尾張旭市の市役所と市教育委員会で転入手続きを行い、転入学通知書を受け取ってください。転出元の在学証明書と教科用図書給与証明書等と本市教育委員会発行の転入学通知書を本校に持参してください。転出校で配付した教科書と異なる教科書を学校より発注します。また、この「スクールライフ」を読み、制服等を準備してください。

19 証明書の発行について



下記、証明書の発行を希望される場合は、『証明書交付願』に所定事項を記入の上、**前日**までに提出してください。『証明書交付願』は学校に用紙がありますが、旭中学校ホームページよりダウンロードすることができます。

■**在学証明書・卒業証明書**：英文の場合は**2日前**までに、『証明書交付願』を提出してください。

■**成績証明書**：英文の場合は**5日前**までに、『証明書交付願』を提出してください。また、指導要録保存年限により発行に限りがあります。

※指導要録（指導） 平成5年度以前に入学 ⇒ 卒業・転退学後20年間
平成6年度以降に入学 ⇒ 卒業・転退学後5年間

◆**通学証明書**：通学定期券が必要な場合に発行します。

◆**学割証明書**：鉄道等で100kmを超えて利用する場合に交付します。「学割証交付願」を前日までに提出してください。交付願はダウンロードできます。

◆**治癒証明書助成金請求書**：尾張旭市では、感染症（インフルエンザ等）と判断され出席停止となった児童生徒が出席する際に必要となる「治癒証明書」について、保護者の経済的負担の軽減、集団感染の防止のため、「治癒証明書」発行費用の助成が実施されています。請求書用紙は学校にあります。学校ホームページからダウンロードもできます。

治癒証明書助成金請求書は、裏面に病院の文書料金の記載された領収書を貼付して、学校に提出してください。月末までに提出された場合、不備がなければ翌月末までに500円を限度として、指定された口座に振り込まれます。

20 欠席連絡等について

(1) 原則として学校への連絡・問い合わせは下記のようにお願いします。

授業日および登校日	8:00～16:45
休業中の月～金（祝日等除く）	8:15～16:45
土・日・祝	対応していません。



※ 生徒への取り次ぎや呼び出しは、緊急の場合以外は行っておりません。緊急時は、担任を通して連絡します。また、忘れ物をしてはいけませんが、やむを得ず上記の時間外に生徒が忘れ物を取りに来る場合は、事前に保護者の方から学校に電話連絡をしてください。

皆さんの入学を歓迎します

旭中学校 生徒会

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。旭中学校の在校生を代表して、皆さんのご入学を心より歓迎します。旭中学校は、先生方も優しく個性的で先輩後輩の仲もよく、とても居心地のよい学校です。

学校行事には、「体育大会」や「文化発表会」、「三年生を送る会」など生徒全員が協力して行う行事があります。特に、「体育大会」と「文化発表会」は、旭中最大の行事で、「体育大会」では、各クラス対抗で協力して様々な競技を行います。「文化発表会」では、クラスごとに選んだ課題曲を、一致団結して一生懸命に練習し、合唱を行います。昨年は生徒会企画として、ビッグアート・学校川柳・有志発表も行いました。

また、一人一人の意見を大切にする旭中では、年に二回「生徒総会」という会を開きます。この会は、全校生徒から意見を聞くための会です。一人一人の意見が旭中学校をよりよくしていきます。新一年生の皆さんも積極的に参加してください。

旭中学校では、部活動も盛んに活動をしています。運動部は夏の大会で、野球や剣道男女、ソフトボール、テニス男女が愛日大会に出場し、テニス男子は県大会まで勝ち進みました。新チームになってからも、バスケット女子、駅伝女子が県大会に出場しました。その他にも、男女バレー部やバスケット部男子、卓球部、陸上部、サッカー部などがあります。文化部では、吹奏楽部や美術部、科学部、将棋・囲碁部があり、学校行事や様々なコンクールで活躍をしています。自分の興味、関心のある部活に一生懸命に取り組むことは大切なことだと思います。皆さんも伝統ある旭中学校の部活動で力を伸ばしてください。

新一年生の皆さんは、新しい舞台を目の前にして期待と不安でいっぱいだと思います。私たちも自分の入学式を思い出すと皆さんと同じ気持ちでした。だからこそ、皆さんに伝えたいことは、何事にもチャレンジ精神で臨んでほしいということです。チャレンジしなければ、何も得ることはできません。失敗するかもしれませんが、そこから学ぶことも多いと思います。それは、これから生きていく中でとても大切な事だと思います。また、旭中はそれができるところです。

(後期生徒会役員)



<後期生徒会>

平成 24 年度

旭中学校へ入学する皆さんへ



尾張旭市立旭中学校・生徒会

旭中学校に入学する児童の皆さん、卒業が近づいてきましたね。中学校へ入学する期待で胸がふくらんでいることと思います。でも、少し不安を感じている人もいるかもしれません。旭中学校では、4月に入学する皆さんを、生徒・職員みんなで歓迎します。

それでは、皆さんが疑問に思うことに答えていきます。

1 中学校での授業・学習について

中学校では、何か難しい勉強をするのではないかと心配する皆さんが多いようです。でも、「勉強する」ということに小学校も中学校も違いはありません。「一生けん命取り組む」という気持ちを持つことがとても大切だと思います。

とはいっても、中学校では小学校と違うところがいくつかあります。

1番目は、「教科担任制」といって、教科ごとに指導する先生が変わることです。中学校の教科は、

9つあり、10人（技術・家庭は別の先生が担当します）の先生が指導します。

2番目は、新しい教科が始まることです。それは「英語」と「技術・家庭」です。皆さんはすでに「小学校英語活動」で英語に慣れ親しんでいると思います。また、授業は少しずつ順を追って進みますから、安心してください。

3番目は、定期テストがあることです。年に5回、授業で学習した内容がどれくらい身についているかを確認するテストです。中学生にとっては大変大切なものです。テスト範囲が広いので、テストに向けた計画的な学習が必要です。でも、まじめに授業を受け、しっかりと復習をする等、毎日の学習を積み重ねていけば、心配はいりません。

4番目に、一番基本的なことですが、中学校では「家庭学習」をきちんと行うことがとても大切です。あきらめず、ねばり強く学習に取り組んでください。

2 学校生活について

旭中学校では、一人一人の生徒が「自分で考え」「自分で判断し」「自主的に行動する」とことと、生徒会を中心に「生徒の社会」をつくる自治的な活動が必要だと考えています。そのため、学級での活動や学年での活動、生徒会での活動、いろいろな行事を、生徒が社会の一員として成長するための大切な機会と考えています。行事を通して、一人一人が責任を果たすこと、力を合わせて一つのことに取り組むことは、何物にもかえがたい大切なことだと考えています。旭中学校では、9月に「体育大会」を、11月に「文化発表会」を計画しています。



皆さんが楽しみにしている修学旅行は、3年生の1学期に「和歌山・大阪方面」に出かけます。2年生の野外活動は、平成24年度から1学期に「高遠」に出かけます。1年生は、2学期に職場体験を行います。



3 生徒指導・校則について

中学校では、生徒指導が厳しかったり、校則で生活がしぼられたりするのではないかと心配している人がいるようです。しかし、そんなことは少しもありません。生徒指導は、皆さんが「社会の一員」として成長するための、手助けをすることだと考えています。また、校則も、「社会の一員」として生活するために必要なことが決められているだけです。ただ、他の人の学校生活のじゃまをしたり、反社会的な行いや法律に触れる行いをしたりした時は、厳しく指導しています。

いじめや、友だちとのトラブルを心配している人もいるようです。4つの小学校からたくさんの生徒が集まるのですから、色々なことが起こります。起こって当たり前だと言ってもいいでしょう。それを解決するのも成長の一つだと思います。でも、皆さんがいやな思いをしたり、つらい思いをしたりした時には、担任だけでなく、相談担当の先生やスクールカウンセラーがいますので、安心して相談してください。

4 部活動について

中学校に入学したら、部活動で頑張りたいと考えている人が多く、とても嬉しく思っています。部活動は、自分の力を伸ばし、たくさんの友だちを作る場として、中学校生活では大変大切です。人間として幅広く成長するためにも、ぜひたくさんの人に参加して欲しいと考えています。外部のコーチの指導もあり、今年度は多くの部が対外試合やコンクールなどで活躍しました。練習は、部によって違いは



ありますが、朝・授業後・土日に行われます。どの部に参加するかは、自分の興味はもちろんですが、それぞれの体力や時間の使い方等を考えて、家の人ともよく相談して選んでください。つらい練習に耐え、3年間続けたという充実感は何物にもかえがたいと思います。どの部に入るか迷っている人は、入学後の「部活説明会」の後、決めてください。体験入部期間もありますので色々な部を体験してから決めることもできます。なお、部活動は「自由参加」で参加を強制していません。部活動以外で自分の興味や関心のあることに取り組むことも大切なことだと思います。

5 自転車通学について

旭中学校では、国道363号線（瀬港線）より南に住んでいる生徒だけに、自転車通学を許可しています。それ以外の地域に住んでいる生徒には許可していません。また、許可地域を増やす予定もありません。